

刊夕 日五十月九



定価 一部金... 発行所 常警毎日新聞社... 印刷所 常警毎日印刷株式会社

所得調査委員の改選に際して (三)

平税務署長 唯野 喜八

三、調査委員選挙についての心得

以上申述べたるが如く、所得調査委員の仕事は直接納税者の負擔に影響する性質をもつてゐるのでありますから、飽くまで公平且つ無私なる人格者を選出すべきは勿論であります。又納税者としては、この選挙に對し充分の關心をもち、候補者の選定についてその處斷を誤らず、而かし、必ずその權利を行使することが肝要であります。近年選挙について稍もすれば、これを輕視するの傾向が見受けられるが、來るべき選挙には與へられたる權利を最も有効に行使するやうに希望して止まないものであります。

四、選挙人名簿の縦覧

豆の早煮
にはゆで
る時板昆
布を二三片入れる

所得調査委員及び補副員選挙資格の有無は「九月十日」現在を以て調査して正副二通の選挙人名簿を調製

し副本を町村長に送付するのであります。而して選挙人名簿の副本を税務署長より町村長に送付するのは、遅くも九月十四日迄といふことになつてゐるのであります。

選挙人名簿の縦覧は町村長は「九月二十日」より五

明日の献立

- 【朝】味噌汁 大根 小付 やきのり
- 【晝】大根 人参 玉菜煮込 汁
- 【晚】大根おろし さつまい芋 つぶし甘煮

日間町村役場に於て關係者の縦覧に供するのであります。而して關係者に於て選挙人名簿の副本につき、異議あるときは縦覧期間にその旨を税務署長に申立てることが出来ます。異議の申立を受けたときは、税務署長は受理の日より五日以内之が當否を決定し、選挙人名簿の修正を要するものは、正本を修正し、選挙人名簿確定前に町村長をしてその副本を修正するのであります。

選挙人名簿の確定は叙上の手續を経て選挙期日の前日、即ち「十月九日」に至り確定するのであります。

五、選挙の執行

選挙の執行は「十月十日」これを行ふのであります。投票は單記簿記名式で選挙人は選挙の當日投票時間内に自ら投票所に至り、投票用紙を受取り、被選挙人各一人(調査委員、補副員各別に)の氏名を各別の投票用紙に自書して投票するのであります。

代人又は郵便に依る投票代書、印刷に依る記載は許されません。尚投票は投票立會人の立會の下に行ふのであります。投票を終りたるときは町村長は之を開票し、投票の有効無効を調査して直ちに其の結果と税務署長に報告するのであります。此の場合投票の効力は開票立會人の意見を聽き、町村長に於て決定することになつてゐるのであります。

税務署長は町村長より投票の結果に關する報告を受理した上、更に其の報告に基き豫め税務署長の公示したる場所及日時に於て選挙立會人立會の下に選挙會を開き、調査の上當選人を決定するのであります。

尚所得調査委員選挙のことについて疑義や、或は尋ねて見度いことがあれば、町村長、又は税務署長にこれをなして充分に了解の上

選挙を行ふやうに切望する 次第であります。 [完]

是非!

御融通には御利用下さい
萬事便利な御相談に應じます

三井質店
平四・電六〇六番

石炭

一俵十八錢ヨリ
多少に拘らず御用命下さい、直ちに配達致します。
平町十五丁目 電四六番
エビスヤ燃料店
東洋火災保険株式会社平中央代理店

石炭
コークス
炭
平 驛 前

阿部石炭商店
電話三七番

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院
平町南町一六(電話七一〇番)

酢はの秋!!

ドライブ... 訪問... には...
是非! 素晴らしく乗心地のよい
セリザワのニューカーを御用命下さい。

平・三 芹澤タクシー
電 395番

夜間診療

胃腸病科 内科 専門

花柳病科 性病科 皮膚科

松村村松 性病科 胃腸科 院醫科

(番七〇一電町南町平)

かまぼこ製造

お惣菜用 さつま揚 吉原揚

不彦寛 電話一四一番

相はじめました何卒御用命の程!

平町一丁目

郡下青年

覇を競ふ

明日の出場選手

午前九時から高月臺

既報石城聯合青年團第十一回体育大會は明十六日午前九時より警中グラウンドに於て選手入場、国歌合唱、會長の挨拶、優勝旗返還、審判長の注意の順により開催されるが出場青年團は昨年優勝の内郷を始め、渡邊植田、山田、上野、飯野、磐崎、藤原、湯本、好間第一、永戸、神谷、草野、大浦、大野、平窪、小川の十九チームでこれが出場選手は陸上競技百二十名、剣道二十三名、柔道十四名、相撲十一名、合計百七十名であると因に各青年團に於ける出場選手左の如し

雄 好間渡邊徳之 大野北村元治 平窪坂本松夫 小川荻野益延(走巾跳)内郷丹野富士男 植田渡邊彌平 平金成龜太郎 飯野鈴木徳直 藤原大井川利雄 湯本小關義信 草野古川周二郎 大野鈴木繁勝 小川鈴木八郎(走高跳) 内郷鈴木武雄 泉大塚操 平花澤保夫 藤原大井川裕司 湯本富澤敏雄 好間安齊正五 草野野川正夫 大浦根本金重 大野木村宇一 小川大平喜三(砲丸投)内郷高橋勇吉 上野野山野邊義宗 平菅野淺雄 藤原高木三平 草野會川嘉久 飯野太田章 湯本遠藤七郎 大野會田等(俵槍)内郷吉田武司 上野野山野邊義宗 飯野遠藤友治 湯本遠藤丑五郎 好間星正富 草野大谷吉春 大野會田等 平片寄弘伸 藤原高木廣良 神谷林伊平 大浦酒井新平 小川柳内定藏(千米瑞典織走)内郷鈴木 瀧口 加藤 寒河江 藤原北郷 大井川 高木三 高木廣 湯本益子 小關 淺川 佐藤 好間内海 長澤 安齋 溝井 草野 野川 富岡 古川 猪狩 大浦若松 酒井 岡田 吉田 大野 木村貞 鈴木 木村宇 大谷 小川高木 鈴木 大平 松本

△武道(剣道)渡邊 澤田 正幸 小野清美 植田坂 本喜 長江定市 平小野 彌 飯野山野邊一吉 北郷正二郎 磐崎高槻忠友 箱崎幸一 湯本小野五郎 小林險太郎 内郷山崎正

根本馨 永戸野野重 合津定之 草野麻原好重 鈴木忠英 大浦酒井福太 郎 小林五人 大野大間 好雄 荻榮 小川松本理 平(柔道)泉上遠野廣上 遠野荒川久 平推根保美 白井晃 磐崎 布田勇雄 湯本三浦正松 武藤兼一 内郷石川貞三 米澤延平 神谷阿部文平 大野西山 政敏 西山總一(相撲)山 田 大津辰雄 飯野木村繁 七郎 江尻茂平 湯本遠藤 野邊政美 鈴木幸七 大 鯨野岡力造 高木勇

湯本職業指導 湯本小學校では此程大日本職業指導協會より福島第四校若松第一校とともに職業指導研究校として委託されたが五十圓の研究補助金を交付された

平局回虫駆除 平野便局では昨十四日嘱託醫高久醫師を招き全従業員百五十餘名を診察して体内の寄生虫駆除を行つた

磐陽球界

秋の王座

何れに決す? 豪華版磐陽野球大會に期待

磐陽球界の王座を決すべく第七回野球大會は二十二三日舉行されるが第一日は午前八時から参加八チーム

百餘名の選手が堂々入場式を舉行、青沼總裁の始球式あつて午前九時から磐中、古河兩球場で第一回戦四試合を舉行、第二日目は磐中、湯本町兩球場で準決勝戦を行ひ午後

磐中球場で決勝戦を決定する筈である、尙参加の筈であつた平遷友俱樂部は來月末郡山で舉行される縣下一二等局リーグ戦に

萬全を期するため今シーズンは棄権することになつたが磐陽野球聯盟では明年からは濱通りの強豪全浪江外相双二郡からも参加を求め濱三郡野球大會の豪華版的催したらしめんと會

長阿部政右工門氏以下各役員が

目論んで居り地方愛

磐中平商兩野球部

最後の不振を試む

磐陽野球にも現チームの出場決定す

三丁目優勝

けふの分團決勝戦

高麗橋に照明燈

豫定より十日早く竣工する

高月(磐中)及び揚土(平商)野球部では来る二十二、三日頃既報の如く開催される磐陽野球大會に新現何れのチームを出場せしめるかに就いて協議中であつたが此程共に現チーム出場と決定したので各選手はいづれも最後の不振とばかり目下猛練習中である、因に兩チームは左の如くである

【高月】川野羽原澤坂兄弟部
【平商】石小高柏百上阿草部
【揚土】坂田澤下木橋木野森 沼會森佐高鈴日赤

昨日平青年團主催各分團對抗式野球大會準決勝戦は本日午前九時半より平商球場に於て舉行されたが研古對二丁目は六對五で研古凱歌を挙げ三丁目對胡摩澤は六對零で三丁目大勝午後

昨報平青年團主催各分團對抗式野球大會準決勝戦は本日午前九時半より平商球場に於て舉行されたが研古對二丁目は六對五で研古凱歌を挙げ三丁目對胡摩澤は六對零で三丁目大勝午後

二時より決勝戦の結果五對一を以つて遂に三丁目の勝利となり名譽の優勝旗はその頭上に翻繡と輝いた

研古 00100000
三丁 2030000A
5A 1

大會前の素描

最強の三チーム……… 新進活躍又興味………

別項磐陽野球大會の戦前素描——豫想——先づ入山、平

商、磐中の三チームの争覇戦に終始するものと見られ

球家から頗る期待されてる

添へて表彰された

平町人事

回出生

△古鍛冶町一三 作田文三 郎氏三男鏡三郎さん

△古鍛冶町三八 小堀ヨシさん(一八)

てゐるがこの三チームの最強と目されてゐる入山車の至寶石坂投手は突如海軍兵學校を受験する爲め退社したといふから同チームの力量はズツと低下したらしい又東北にその名聲を轟かした平商チームは入山陣の動

乗じて有終の美を収め

總工費一萬二千圓を以て去る七月着工の平町八幡小路と舊城跡を聯絡する高麗橋は目下八分通り進工中で明日から欄干及び橋桁のコンクリート舗装に着手するとともに道路の開鑿に着手する

んとすれば、磐中また、會稽の恥を雪がんと打倒平商の野望燃えて更に制覇の意氣軒昂たるものありこの三巴戦はファンを躍らせ

るであらう、この間磐中、古河の二軍、また三強豪の中に割り込まんと策しゲイ

× ×

平小鐵道は

明年度着工

言質を得て歸る

多年の熱望が酬ひられ

平町の陳情團意氣軒昂

平小鐵道實現運動の爲め十
四日委員と、もに上京鐵道
省に親しく陳情して

昨夜歸平 した青沼町
長は語る「佐藤、鈴木、比
佐三代議士の案内で政府次
官樋口典常、參與官兼田秀
雄の兩氏外建設局長らに親
しく陳情したが當局の意嚮
としても愈々明年度より着
手することに

決定した 模様で非常
に心強く感じた。線路の
コースがどう決定されるか
？海岸線を通るか、鹿島經
由を取るか、それとも湯本
迂回となるか今の處技術上
の点に關しては全く不明で
あるが、何れにしても平を

起點とし 小名濱を終
点とする『平小鐵道』である
以上、何のコースを採用さ
れても異存ないと表明して
来た、當初の豫算は百八十
萬圓であつたが百十四萬圓
に

減額され たので或ひ
は距離短縮かとの疑問を抱
いたが材料價格の低下に依
るらしいので是れも安心し
た。云々との頗る吉報
で永年地方民が翹望して止
まなかつた平小鐵道も

愈々實現 の時期到來
が決定的となつたわけで今
後の地方産業の開發上意を
強ふするものがある

出陳木炭

四十六點

濱三郡木炭同業組合では來
る二十三日から五日間新潟
縣高田市で開催される東北
林産共進會に左記四十六點
を出品することになつた

石城 川津 佐々木(外
十四名)十七點 双葉
横田幸太郎外十七點 相
馬鹽谷雄周外(十二名)十
一點

農作物の

天候被害

平町で調査

平町役場は天候不順に依る
農作物被害調査を「二百廿
日」の去る十日現在で行つ
たが水稻以外には特記すべ
き被害はなかつた模様であ
る。水稻は作付反別九十町の
中三割乃至五割減収が十二
町歩で約一割三分に達し三
割以下減収が五十町歩で被
害反別合計六十二町で全体
の六割を占めてゐる、尙ほ



明日の天気

今晚は南西の風
曇明日は北西の
風晴後薄曇

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
童話劇「謎の石」名古屋
兒童劇協會
後六、二五 英語講座(三)
峰尾都治
後七、三〇 映畫劇「お小
夜戀姿」田中絹代外大勢

祭禮に

舞ひ戻り

逃走人夫捕る
平町鎌田居住飯野村北白土
生れ齋藤松本長吉(三三)は去
る六月中旬町七丁目佐々木
幸藏が募集中の北海道網走
町大曲鐵道人夫に應じて仕
度金として二十圓を受取り
出發に際し草野驛ホームか
ら行方を晦したが昨十四日
八幡神社祭禮に舞戻つたと
ころを平署員に取押された

体操教練親察

古川

本縣視學及び千田体育主事
は來る十一月十六、七の兩
日平第一並に湯本小學校に
於ける體操、教練遊戯等視
察の爲め來平される由

裁判所より

△既報去月十日小名濱町福
田屋旅館に柏垣康雄と偽名
投宿してゐた處を逮捕され
た東京市牛込區馬場下町五
三無職詐欺前科一般廣瀨誠
藏(三三)が昨年五月頃愛國生

「鯉の館かけ」榮養研究所
前九、三〇 子供の時間
ハーモニカ合奏 南光學
園 ハーモニカカンサーア
ー

明日の部

前九、一〇 榮養料理献立
命東京支店に外交員として
勤務中神田區松枝町松崎徳
松氏の解約金五百餘圓を横
領して逃走本年五月には横
濱生命福島出張所主任とな
り須賀川町字馬場町佐々木
誠藏氏の満期解約金百圓を
横領した外郡山、本宮中村
地方で同様手段の詐欺を働
いた事件は過般來平檢事局
に於て清田檢事係りの下に
取調べ中であつたが本日詐
欺横領罪と決定起訴された

腹の蟲撃滅

今度は結核豫防

児童の學校衛生

平町各小學校では從來町の
更正は學童の健康増進から
といふモットーで年二回宛
全校児童に海人草を服用せ
しめ蛔虫驅除を行つてゐる
が効果奏効し最近では兒童
中腹痛を訴へる者が一人も
なくなり頗る好成績なので
更らに學校當局では今度は
兒童を結核病の脅威から守
る爲め適當な豫防方法を講

平職業紹介所報告

△漁業難夫 二十一三十才
位 學力不問 給料面談
△採炭夫 三十五才以下
學力不問 一圓以上
△女中 十八二十才 尋
卒 月給四圓一五圓
△採炭夫 四十才以下 學

平職業紹介所では陸軍省よ
りの依囑により目下滿洲國
軍官、軍需(將校、經理官)

の第三次募集の受付中であ
るが資格は三十才以上の豫
備將校、幹部候補生準士官

滿洲國將校

採用申込み

平職業紹介所が取扱ふ

平職業紹介所では陸軍省よ
りの依囑により目下滿洲國
軍官、軍需(將校、經理官)

の第三次募集の受付中であ
るが資格は三十才以上の豫
備將校、幹部候補生準士官

門專 科病柳花外
院醫科外村木

際橋目丁六町平
番九〇三話電

りあ便の院入飲自

△旅館番頭 四十五才 尋
四修
△女中 三十九才 高卒
△集金人 五十二才 高卒
△土工夫 二十九才 尋卒
△製板難夫 二十三才

○笑ひの午後(野球放
送なき場合放送す)
後四、〇〇 短艇競漕實況
後四、四〇 大學高等專門學
校關東選手權競漕(隅田
川尾久上流より中継)
後六、〇〇 子供の時間
お話滿洲事變の思ひ出
遠藤和子外
後七、三〇 日曜特輯新作
演藝 浪花節「北の庄落
城」宮川松安
後八、一〇 常磐津「忍夜
孝之寄」常磐津文字太夫
後八、四〇 オペレッタ
「憂愁夫人」寶塚少女歌
劇(星組)生徒草原邦子外

力不問 給料(先山一圓
十錢一圓五十錢前後
後山七十五錢以上)
回職を求める方

近斬立首頭

(續前上段及上段)

田邊南龍(作)
山本英春(繪)

…一三五…

面目なく夜逃

『恐れ入りました』

『只今錢蕩で大勢の噂知れないと思つても人には知れて居る拙者が申付けて道場荒しをさせたやうな話、拙者も面目を失つた、イヤ申すに及ばんが種々悪口をされた、此上は是非に及ばぬ仁兵衛の道場へ乗込んで立合を致すの外はない、明日は支度をいたして乗込むつもり敗を取れば是非がない天下のお旗本様方のお力を借りてなんとか致さうと思ふ』

『何に大丈夫でございます先生がおまけなさる氣支ひはござりませぬ』

『イヤ然し侮られはせん』

翌日になつて菊地源六は支度をなし野村久兵衛に關口與四郎の兩人を共に連れて江田の仁兵衛の道場へ参つた玄關へ掛つて案内を乞ふと取次が出て来る。

『拙者は隣町に道場を開き居ります菊地源六と申すものにござる先生にお目通りをして申上たい事があつて罷り出でました』

『能うこそ入らせられました、お上り下し置かれますよう』

叮嚀に案内を致す、

へ通つて休息を致して居る取次の者より仁兵衛に申通する、



先生に一つお稽古を願ひたうござります

『宜しうござる』

大抵は道場へ乗込みますと先方の弟子と来た人と立合をして道場の主人が見て居て、何の位の腕前の人だか試して見て立合をするから宜いが、菊地源六は其の反對で仁兵衛の腕を試して置いて立合はうと思ふから

『ア、左様か』

仁兵衛は昨夜御飯を召上つて道場で色々話をしてゐるのを聞いて菊地の弟子といふ事は分つたが、何とも仰られず

『此方へお通し申せ』

『承知いたしました』

と案内に従つて道場へ通る、

『是へ召連れしましたる弟子は關口與四郎と申す末熟六

ます』

『お手柔かに御同様さま』

ヤツと云ふ掛聲と共に双方中段に構へた、暫らくの間位付に及んで居たが源六の氣合が足りない、仁兵衛の爲めに氣合まけをして段々退る、道場の羽目板へ身體が着くやうになる、源六は氣を焦燥つて一聲叫んで打込んで来る、仁兵衛は一足退つてボンと受止めて斬返して胸を入る、胸を充分に打たれて菊地源六、

『参つた、恐れ入りました』

と挨拶をして恨めし氣に道場を睨んで弟子を連れて立歸る、仁兵衛は憎まれ口を利かない人だが、お弟子達は後前構はず大きな聲で『どうだい源六はまけて逃げて歸る』

『斯うなつてはもう夜逃げだらう』

『彼ア云ふ圖う／＼しい奴は夜逃でなくつて晝逃だらう』

かつを

塩から



店理代平命生本日大最優最
榮盛賀志
(三一二電)目丁四平

看護婦急派

の求めに應

じます

平町南町

平看護婦會

電話三〇七番

◎御家庭薬として是非御用意下さい
熱い湯や火でヤケドなされた時直ぐツケますればヒ
ブクレにならずなほります
キリ印太乙膏があれば安心です、お試用見本無料
で差上げますからドウゾ御遠慮なくいらして下さ
い。殊にクサにはモットモ良く二、三回ツケればキ
レイに治ります。

太乙膏

キリ印
ヤケド キリキズ
ヒキ、あかざれ
シモヤケ たぐれ

平町古鍛冶町一〇

阿康薬舗

電話四四番

電話六四〇番

皆様のタクシーへ

此度は見るからに乘心地よい色彩のニ
ーアクション式新車が入車致しました
自動車の御用命はチリンチリン六四〇
番を御呼び下さる皆様を新車と共に従
業員一同御待ち申して居ります。新車
も揃ひましたから遠乗の御用には特に
御相談に應じます。

尼子タクシー

電話六四〇番



玉屋洋品店

平町田町通電話六五六番

●店員募集

年齢十五、六才、希望は至急来店あれ